◇MUZ-148171-0000-20260827◇

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2014年９月８日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界メディカル関連株式オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
運用方法	・世界主要先進国市場の医療関連企業の株式を主要投資対象とします。 ・徹底したボトムアップ・アプローチを行い、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資します。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ・マザーファンドにおいて、世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。	
主な組入制限	ベビーファンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎年８月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。） 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

運用報告書（全体版）

世界メディカル関連株式オープン

愛称：医療革新

第12期（決算日：2026年８月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

MUFG
三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目９番１号
ホームページ　https://www.am.mufg.jp/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル　０１２０－１５１０３４
（受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～１月３日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期間（過去１年間）の運用で主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

ファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄などを中心に投資を行いました。

当期間の投資のポイント

ポートフォリオの構築について

ポートフォリオの構築については、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などの医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果を追求する投資を行いました。引き続き、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄を中心に投資を行います。

ヘルスケア・サブセクターの見通し
医薬品およびバイオテクノロジー

医薬品およびバイオテクノロジーセクターでは、肥満、がん、免疫疾患、心血管・代謝疾患をはじめ、幅広い領域で革新的な新薬の開発が進展しています。足元では主力薬の特許切れへの警戒が引き続き意識されているものの、2025年の米政府と大手製薬会社との薬価交渉を受け、従来懸念されていた急激かつ広範な薬価引き下げリスクは大きく後退しました。政策・規制動向は引き続き注視が必要であるものの、市場の関心は再びイノベーション、臨床開発の進展、資本配分へと移っています。こうした環境下、研究開発の生産性は改善傾向にあり、業績見通しも上向いています。また、パイプライン価値に対して株価バリュエーションが依然として魅力的な企業も多く、中長期的な成長ポテンシャルを有する投資機会として引き続き有望視しています。

また、大型製薬企業では今後数年間で主力製品の特許切れが相次ぐ見込みであり、パイプラインを補完するための提携や買収は引き続き活発に推移するとみています。潤沢な資金力を有する大手製薬企業による有望なバイオ企業への需要は引き続き高く、革新的な技術や有望な開発パイプラインを有する企業にとっては、企業価値向上の契機になると考えています。また、バイオ企業の資金調達環境の改善も創薬エコシステムを支えており、次世代治療技術への投資を後押ししています。

GLP-１受容体作動薬は、従来の糖尿病・肥満治療に加え、心不全、慢性腎臓病、代謝機能障害関連脂肪性肝炎、睡眠時無呼吸症候群、変形性関節症、アルツハイマー病など、新たな適応症の開発が進んでおり、今後も市場拡大が期待されます。さらに、より高い有効性や長時間作用性、忍容性の向上に加え、経口剤の普及によって患者層の拡大が見込まれることから、GLP-１薬は多疾患対応型の治療プラットフォームとして長期的な成長が期待されます。また、GLP-１以外でも、心血管疾患、慢性腎臓病、神経疾患、自己免疫疾患など、幅広い領域で次世代治療薬の開発が進展しているほか、脂質低下療法や遺伝子治療など、新たなモダリティの進歩にも注目しています。

がん領域では、抗体薬物複合体や次世代免疫療法に引き続き注目しています。抗体薬物複合体は、がん細胞を選択的に標的とする抗体と抗がん剤を組み合わせることで高い治療効果を目指す技術であり、適応症の拡大やプラットフォーム技術の進

前記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱ＵＦＪアセットマネジメントが作成したものです。

化が進んでいます。また、二重特異性抗体などの新たな免疫療法も、固形がん・血液がんの双方において、治療選択肢を大きく広げる可能性を秘めています。免疫疾患分野では、新たな作用機序や併用療法、経口製剤の開発が進展しており、これまで治療が難しかった疾患に対しても治療効果の向上が期待されています。

ヘルスケア機器・用品およびライフサイエンス・ツール／サービス

ヘルスケア機器・用品およびライフサイエンス・ツール／サービス分野では、引き続き独自技術や高いイノベーション力を有する企業を選好しています。ヘルスケア機器分野では、手術件数が底堅く推移する中、心血管機器、不整脈治療、手術支援ロボット、診断機器、糖尿病関連機器を中心に、製品サイクルや技術革新、企業ごとの事業実行力が成長を左右すると考えています。一方、ＡＩ関連銘柄への資金流入が続く市場環境では、医療機器セクター全体の相対パフォーマンスは当面限定的となる可能性がありますが、注目するサブセクターには、引き続き魅力的な投資機会が存在すると考えています。

ライフサイエンス・ツール分野では、バイオ医薬品企業の研究開発や設備投資に回復の兆しがみられ、循環的な回復局面に入りつつあります。試薬・分析機器・製造装置などを手掛ける企業は、生産活動の回復に加え、ＡＩを活用した創薬における高品質なデータ需要の拡大からも恩恵を受けると期待しています。バイオ企業の資金調達や製薬企業の研究開発投資にも改善の兆しがみられ、中長期的な業績改善につながると考えています。

ヘルスケア・プロバイダー／サービス

ヘルスケア・サービス企業は、医療費の抑制という社会的課題の解決に貢献するとともに、従来の出来高払いからバリューベースドケアへの移行という構造的な変化の恩恵を受ける立場にあります。足元では医療利用率が概ね正常化しており、多くのヘルスケア・プロバイダー関連企業にとって追い風となっています。また、マネージドケア業界では、医療コスト上昇率の鈍化や保険料率の改善、メディケア・アドバンテージの見通し改善、引当金の積み増しによるリスク吸収力の向上などを背景に、回復局面に入りつつあるとみています。一方で、一部の分野では償還率の伸びが医療コストの上昇に追いついておらず、政策面での不透明感も残ることから、利益率の改善は緩やかで、企業間の差も大きいと考えています。

こうした環境下では、着実な事業実行力と市場シェアの拡大を通じて、利益成長を継続できる企業を重視しています。全体としては、患者アウトカムの改善と医療費削減を両立できる企業や、規模の優位性を活かして市場シェアを拡大できる企業を引き続き選好しています。



ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
シニア・マネジング・ディレクター、
ポートフォリオ・マネジャー兼アナリスト
レベッカ・サイクス

前記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱ＵＦＪアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		（参考指数）MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率		期中騰落率			
	円	円	%	円	%		%	%	%	百万円
8期(2022年8月29日)	20,422	0	6.1	138.34	25.8	461.16	△ 8.7	97.2	－	10,429
9期(2023年8月28日)	22,661	0	11.0	146.55	5.9	494.50	7.2	96.3	－	10,908
10期(2024年8月27日)	26,672	0	17.7	144.86	△ 1.2	591.71	19.7	95.2	－	12,574
11期(2025年8月27日)	22,909	0	△14.1	147.55	1.9	527.66	△10.8	96.7	－	10,269
12期(2026年8月27日)	31,554	0	37.7	159.18	7.9	645.74	22.4	97.7	－	13,002

（注）基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
（注）出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
（注）外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		米ドル為替		（参考指数）MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		騰落率		騰落率		
（期首）	円	%	円	%		%	%	%
2025年８月27日	22,909	－	147.55	－	527.66	－	96.7	－
８月末	22,810	△ 0.4	146.92	△ 0.4	526.48	△ 0.2	96.5	－
９月末	23,305	1.7	148.88	0.9	523.47	△ 0.8	94.9	－
10月末	25,994	13.5	154.10	4.4	551.14	4.5	97.7	－
11月末	29,002	26.6	156.63	6.2	597.20	13.2	97.6	－
12月末	28,823	25.8	156.56	6.1	594.12	12.6	97.7	－
2026年１月末	28,092	22.6	153.66	4.1	594.09	12.6	96.3	－
２月末	28,931	26.3	155.81	5.6	605.18	14.7	96.6	－
３月末	27,295	19.1	159.88	8.4	555.17	5.2	97.7	－
４月末	27,546	20.2	160.39	8.7	549.93	4.2	97.3	－
５月末	28,537	24.6	159.39	8.0	575.46	9.1	98.2	－
６月末	30,968	35.2	162.39	10.1	607.14	15.1	96.8	－
７月末	30,142	31.6	160.72	8.9	614.85	16.5	97.8	－
（期末）								
2026年８月27日	31,554	37.7	159.18	7.9	645.74	22.4	97.7	－

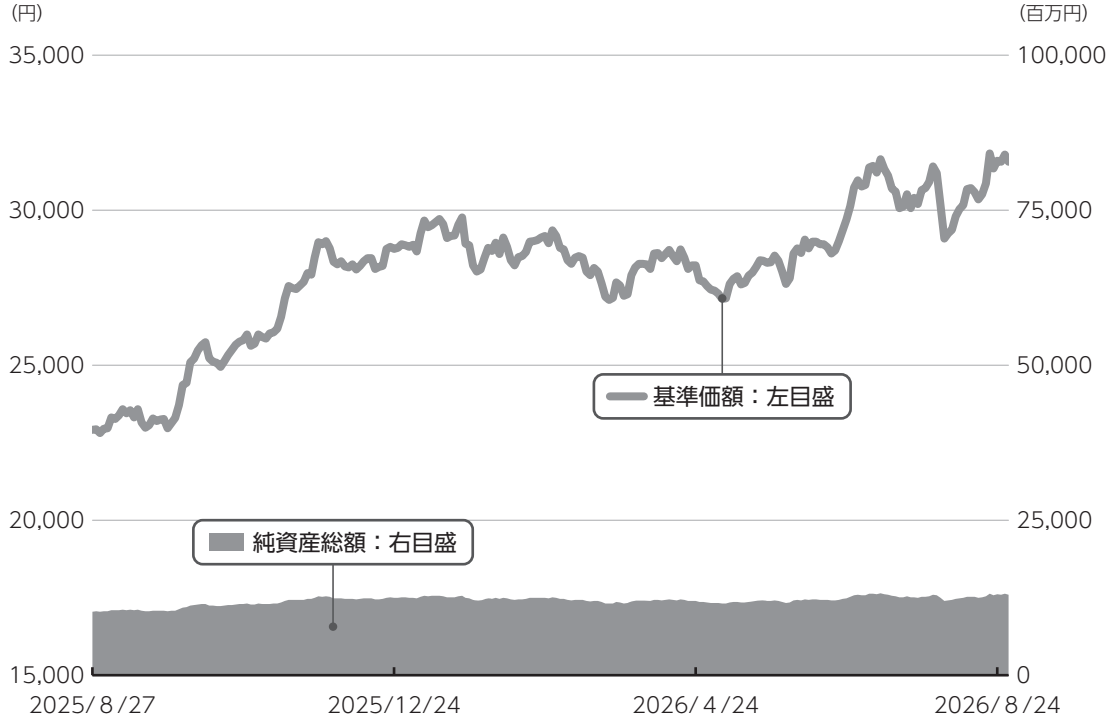
（注）騰落率は期首比。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第12期：2025年８月28日～2026年８月27日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第１２期首	22,909円
第１２期末	31,554円
既払分配金	0円
騰　落　率	37.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ37.7%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

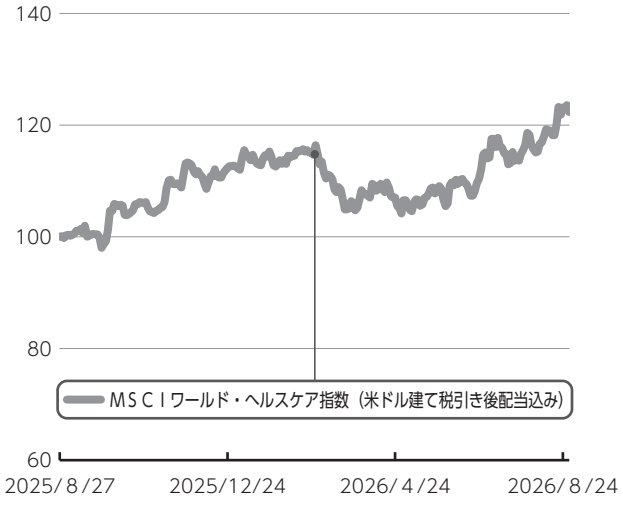
上昇要因

保有するイーライ･リリーやメルクなどの株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
イーライ･リリーは開発中の次世代肥満症治療薬が良好な臨床試験結果を示したことなどを好感し上昇しました。
メルクは四半期決算において売上高が市場予想を上回ったことなどから上昇しました。

第12期：2025年８月28日～2026年８月27日

投資環境について

参考指数の推移（期首を100として指数化）

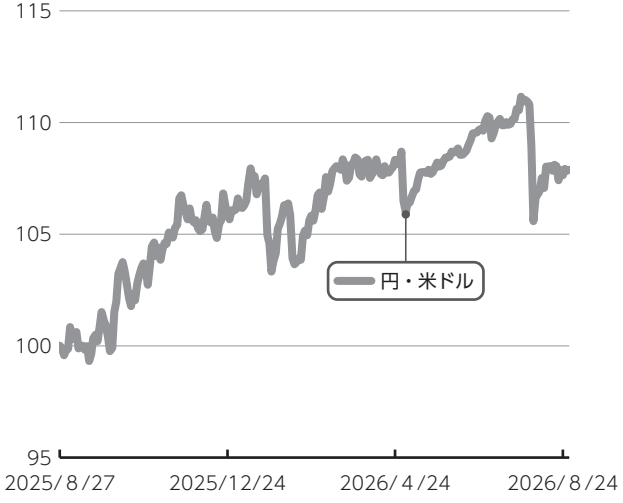


▶株式市況

ヘルスケア市況は上昇しました。

中東情勢の緊張やインフレ懸念を背景に下落する局面がみられた一方、米国経済の底堅さや中東情勢に対する過度な警戒感の後退などが支えとなり、期間を通じて上昇となりました。

為替市況の推移（期首を100として指数化、対円）



▶為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶世界メディカル関連株式オープン

世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶世界メディカル関連株式オープン マザーファンド

世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業等の株式に分散投資を行いました。

財務・収益状況（ファンダメンタルズ）の健全な企業へ長期的な割安度を重視して投資（バリュー投資）を行いました。

株式等の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図に関する権限を委託しました。

主な新規組入銘柄

アムジェン：複数の有望新薬などを評価し、新規に組入れました。

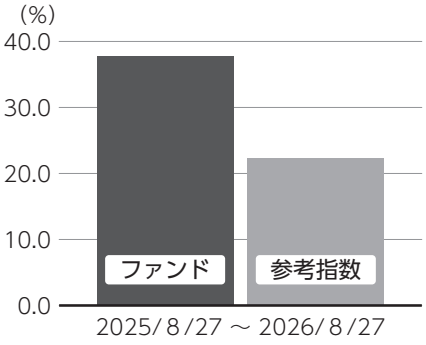
主な全売却銘柄

アペリス・ファーマシューティカルズ：大手バイオテクノロジー企業による買収が発表されたことなどから全売却しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。
参考指数は米ドル建であり、為替を考慮していない点にご留意ください。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　目	第12期 2025年８月28日～2026年８月27日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	21,554

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶世界メディカル関連株式オープン

引き続き、世界メディカル関連株式オープン　マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

▶世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド

引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などの医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。個別企業の長期的な収益成長力などを評価し、個別銘柄の選別を行い、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる企業を中心に投資を行っていく方針です。今後、バイオテクノロジー技術の発展や、医薬品、医療サービスへの価格抑制圧力は企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想され、個別銘柄の選別がより重要と考えています。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果の追求をしていく方針です。

2025年８月28日～2026年８月27日

１万口当たりの費用明細

項目	当期 金額（円）	当期 比率（%）	項目の概要
(ａ)信　託　報　酬	615	2.196	(ａ)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投　信　会　社）	(400)	(1.427)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(200)	(0.714)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(15)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ)売買委託手数料	10	0.034	(ｂ)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（　株　式　）	(10)	(0.034)	
(ｃ)有価証券取引税	2	0.007	(ｃ)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（　株　式　）	(2)	(0.007)	
(ｄ)そ　の　他　費　用	14	0.051	(ｄ)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保　管　費　用）	(11)	(0.040)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監　査　費　用）	(3)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（そ　の　他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合　計	641	2.288	

期中の平均基準価額は、28,009円です。

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

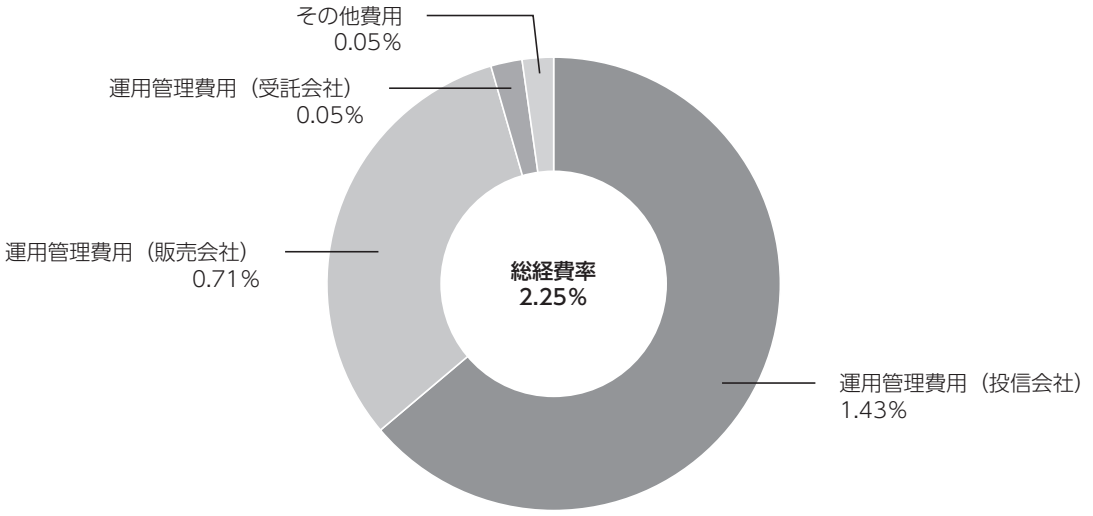
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.25%**です。



（注）費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年８月28日～2026年８月27日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド	－	－	360,890	1,325,509

○株式売買比率

（2025年８月28日～2026年８月27日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	14,284,049千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,548,429千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.23

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2025年８月28日～2026年８月27日）

利害関係人との取引状況

＜世界メディカル関連株式オープン＞

該当事項はございません。

＜世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	6,597	－	－	7,686	10	0.1
為替直物取引	1,722	246	14.3	2,771	341	12.3

平均保有割合　100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項　　目	当　　期
売買委託手数料総額（A）	4,146千円
うち利害関係人への支払額（B）	6千円
（B）／（A）	0.2%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーＭＵＦＧ証券です。

○組入資産の明細

（2026年８月27日現在）

親投資信託残高

銘　　柄	期首(前期末)	当　　期　　末	
	口　　数	口　　数	評　価　額
	千口	千口	千円
世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド	3,485,227	3,124,336	12,872,267

○投資信託財産の構成

（2026年８月27日現在）

項　　目	当　　期　　末	
	評　　価　　額	比　　率
	千円	%
世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド	12,872,267	98.0
コール・ローン等、その他	268,974	2.0
投資信託財産総額	13,141,241	100.0

（注）世界メディカル関連株式オープン　マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（12,366,514千円）の投資信託財産総額（12,980,204千円）に対する比率は95.3%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

１アメリカドル＝159.18円	１ユーロ＝185.51円	１イギリスポンド＝216.37円	１スイスフラン＝197.62円
１デンマーククローネ＝24.81円	１香港ドル＝20.31円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年８月27日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,141,241,649
コール・ローン等	202,942,797
世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド(評価額)	12,872,267,195
未収入金	66,026,264
未収利息	5,393
(B) 負債	138,958,131
未払解約金	4,880,942
未払信託報酬	133,410,201
その他未払費用	666,988
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	13,002,283,518
元本	4,120,611,718
次期繰越損益金	8,881,671,800
(D) 受益権総口数	4,120,611,718口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	31,554円

＜注記事項＞

①期首元本額　4,482,668,103円
　期中追加設定元本額　217,014,432円
　期中一部解約元本額　579,070,817円
　また、１口当たり純資産額は、期末3.1554円です。

○損益の状況 (2025年８月28日～2026年８月27日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	1,180,598
受取利息	1,180,598
(B) 有価証券売買損益	3,733,294,178
売買益	4,017,751,378
売買損	△　284,457,200
(C) 信託報酬等	△　265,550,001
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	3,468,924,775
(E) 前期繰越損益金	2,351,075,295
(F) 追加信託差損益金	3,061,671,730
(配当等相当額)	(　1,817,885,839)
(売買損益相当額)	(　1,243,785,891)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	8,881,671,800
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	8,881,671,800
追加信託差損益金	3,061,671,730
(配当等相当額)	(　1,818,462,944)
(売買損益相当額)	(　1,243,208,786)
分配準備積立金	5,820,000,070

(注) (B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項　　目	2025年８月28日～ 2026年８月27日
費用控除後の配当等収益額	130,402,863円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,921,724,469円
収益調整金額	3,061,671,730円
分配準備積立金額	3,767,872,738円
当ファンドの分配対象収益額	8,881,671,800円
１万口当たり収益分配対象額	21,554円
１万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

③当ファンドの投資対象である「世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド」において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に応じて別に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
　25億円以下の部分に対して　年１万分の75
　25億円超50億円以下の部分に対して　年１万分の65
　50億円超100億円以下の部分に対して　年１万分の55
　100億円超の部分に対して　年１万分の45

＊三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（https://www.am.mufg.jp/）をご覧ください。

［お知らせ］

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年４月１日)

世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド

《第12期》決算日2026年８月27日

［計算期間：2025年８月28日～2026年８月27日］

「世界メディカル関連株式オープン　マザーファンド」は、８月27日に第12期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
主要運用対象	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
主な組入制限	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		（参考指数）MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率		期中騰落率			
	円	%	円	%		%	%	%	百万円
8期(2022年8月29日)	24,351	8.6	138.34	25.8	461.16	△ 8.7	98.5	－	10,290
9期(2023年8月28日)	27,657	13.6	146.55	5.9	494.50	7.2	97.4	－	10,780
10期(2024年8月27日)	33,324	20.5	144.86	△ 1.2	591.71	19.7	96.5	－	12,412
11期(2025年8月27日)	29,209	△12.3	147.55	1.9	527.66	△10.8	97.6	－	10,180
12期(2026年8月27日)	41,200	41.1	159.18	7.9	645.74	22.4	98.6	－	12,872

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
(注) 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		米ドル為替		（参考指数）MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		騰落率		騰落率		
（期首）	円	%	円	%		%	%	%
2025年８月27日	29,209	－	147.55	－	527.66	－	97.6	－
８月末	29,085	△ 0.4	146.92	△ 0.4	526.48	△ 0.2	97.4	－
９月末	29,779	2.0	148.88	0.9	523.47	△ 0.8	95.4	－
10月末	33,301	14.0	154.10	4.4	551.14	4.5	98.2	－
11月末	37,244	27.5	156.63	6.2	597.20	13.2	98.5	－
12月末	37,083	27.0	156.56	6.1	594.12	12.6	98.3	－
2026年１月末	36,196	23.9	153.66	4.1	594.09	12.6	97.2	－
２月末	37,349	27.9	155.81	5.6	605.18	14.7	97.4	－
３月末	35,288	20.8	159.88	8.4	555.17	5.2	98.5	－
４月末	35,676	22.1	160.39	8.7	549.93	4.2	98.4	－
５月末	37,035	26.8	159.39	8.0	575.46	9.1	99.1	－
６月末	40,295	38.0	162.39	10.1	607.14	15.1	97.6	－
７月末	39,281	34.5	160.72	8.9	614.85	16.5	98.6	－
（期末）								
2026年８月27日	41,200	41.1	159.18	7.9	645.74	22.4	98.6	－

（注）騰落率は期首比。
（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ41.1%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

保有するイーライ・リリーやメルクなどの株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

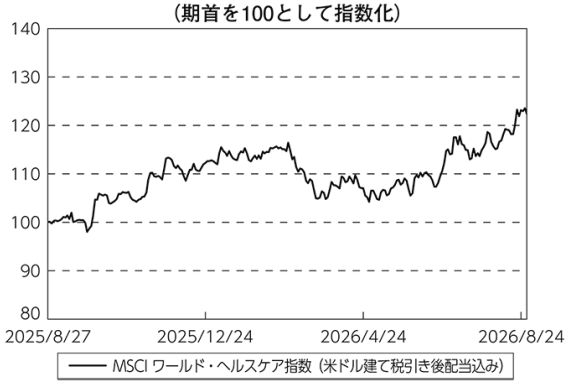
イーライ・リリーは開発中の次世代肥満症治療薬が良好な臨床試験結果を示したことなどを好感し上昇しました。

メルクは四半期決算において売上高が市場予想を上回ったことなどから上昇しました。

●投資環境について

参考指数の推移

（期首を100として指数化）



◎株式市況

・ヘルスケア市況は上昇しました。

・中東情勢の緊張やインフレ懸念を背景に下落する局面がみられた一方、米国経済の底堅さや中東情勢に対する過度な警戒感の後退などが支えとなり、期間を通じて上昇となりました。

為替市況の推移

（期首を100として指数化）



◎為替市況

・米ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて
・世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業等の株式に分散投資を行いました。
・財務・収益状況（ファンダメンタルズ）の健全な企業へ長期的な割安度を重視して投資（バリュー投資）を行いました。
・株式等の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図に関する権限を委託しました。

◎主な新規組入銘柄
　アムジェン：複数の有望新薬などを評価し、新規に組入れました。

◎主な全売却銘柄
　アペリス・ファーマシューティカルズ：大手バイオテクノロジー企業による買収が発表されたことなどから全売却しました。

○今後の運用方針
・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などの医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。個別企業の長期的な収益成長力などを評価し、個別銘柄の選別を行い、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる企業を中心に投資を行っていく方針です。今後、バイオテクノロジー技術の発展や、医薬品、医療サービスへの価格抑制圧力は企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想され、個別銘柄の選別がより重要と考えています。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果の追求をしていく方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2025年８月28日～2026年８月27日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	13	0.035	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(13)	(0.035)	
(b) 有価証券取引税	3	0.007	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(3)	(0.007)	
(c) その他費用	15	0.041	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(15)	(0.040)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	31	0.083	
期中の平均基準価額は、36,169円です。			

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2025年８月28日～2026年８月27日）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 58	千円 150,518	千株 110	千円 426,523
外国	アメリカ	百株 4,322 (△ 5)	千アメリカドル 37,809 (－)	百株 4,055 (－)	千アメリカドル 41,214 (25)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	－	－	31	214
	ベルギー	12	304	16	410
	イギリス	417	千イギリスポンド 1,321	199	千イギリスポンド 1,321
	スイス	24 (－)	千スイスフラン 345 (△ 1)	70	千スイスフラン 1,320
	デンマーク	105	千デンマーククローネ 3,267	182	千デンマーククローネ 5,600
	香港	283	千香港ドル 2,137	60	千香港ドル 322

（注）金額は受渡代金。
（注）（ ）内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2025年８月28日～2026年８月27日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	14,284,049千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,548,429千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.23

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2025年８月28日～2026年８月27日）

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	6,597	－	－	7,686	10	0.1
為替直物取引	1,722	246	14.3	2,771	341	12.3

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額（A）	4,146千円
うち利害関係人への支払額（B）	6千円
（B）／（A）	0.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUＦＧ証券です。

○組入資産の明細

（2026年８月27日現在）

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
医薬品（100.0%）				
アステラス製薬		45.3	－	－
塩野義製薬		28.3	51.7	150,421
中外製薬		35.8	17.7	122,961
エーザイ		10.5	－	－
第一三共		44.5	49.3	142,304
大塚ホールディングス		16.7	10.5	127,890
合計	株数・金額	181	129	543,577
	銘柄数＜比率＞	6	4	＜4.2%＞

（注）銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注）評価額欄の＜ ＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	92	66	756	120,398	ヘルスケア機器・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	68	86	1,344	213,999	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELEVANCE HEALTH INC	33	50	2,045	325,635	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	287	315	1,520	242,084	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	246	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS HEALTH CORP	—	205	1,936	308,189	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	38	32	769	122,421	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	91	59	1,275	203,080	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	206	225	2,049	326,173	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	101	150	4,054	645,323	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	81	58	6,988	1,112,504	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	125	95	881	140,310	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	344	307	4,711	750,025	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STRYKER CORP	10	18	606	96,557	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	17	10	657	104,606	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	97	83	3,354	533,897	ヘルスケア機器・サービス
WATERS CORP	20	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXACT SCIENCES CORP	136	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OPTION CARE HEALTH INC	—	102	246	39,292	ヘルスケア機器・サービス
AMGEN INC	—	23	1,055	167,943	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CENTENE CORP	—	94	618	98,420	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	31	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
GILEAD SCIENCES INC	101	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUITIVE SURGICAL INC	42	55	2,053	326,834	ヘルスケア機器・サービス
UNITED THERAPEUTICS CORP	21	15	812	129,289	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ICON PLC	38	19	333	53,108	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CENCORA INC	64	58	1,903	302,943	ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	—	67	869	138,476	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	26	54	1,206	192,066	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QIAGEN N.V.	112	162	705	112,227	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	47	39	2,135	339,932	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSULET CORP	22	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	—	4	169	27,016	ヘルスケア機器・サービス
HCA HEALTHCARE INC	17	28	1,236	196,846	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	—	92	822	130,872	ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	—	20	1,697	270,161	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABBVIE INC	87	87	2,292	364,960	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIO-TECHNE CORP	79	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	—	131	831	132,313	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	26	51	1,229	195,698	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STERIS PLC	—	28	678	108,054	ヘルスケア機器・サービス
ENCOMPASS HEALTH CORP	56	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ARGENX SE - ADR	27	14	1,559	248,182	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MODERNA INC	—	62	935	148,964	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	90	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASCENDIS PHARMA A/S	25	34	866	137,908	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REVOLUTION MEDICINES INC	120	52	1,139	181,413	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRIDGEBIO PHARMA INC	—	99	788	125,519	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MERUS NV	44	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
KYMERA THERAPEUTICS INC		—	40	506	80,659	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PTC THERAPEUTICS INC		61	81	595	94,868	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AVIDITY BIOSCIENCES INC		102	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VAXCYTE INC		65	64	393	62,702	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CYTOKINETICS INC		59	118	938	149,469	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MADRIGAL PHARMACEUTICALS INC		5	14	789	125,666	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AKERO THERAPEUTICS INC		65	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NUVALENT INC-A		28	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRINETICS PHARMACEUTICALS IN		102	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DYNE THERAPEUTICS INC		—	157	416	66,237	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROTAGONIST THERAPEUTICS INC		—	42	650	103,577	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCHOLAR ROCK HOLDING CORP		—	103	622	99,146	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEFINIUM THERAPEUTICS INC		—	50	218	34,836	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LABCORP HOLDINGS INC		28	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
STRUCTURE THERAPEUTICS INC		39	113	559	89,089	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
METSERA INC		51	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	3,696	3,958	64,831	10,319,911	
	銘柄数<比率>	48	49	—	<80.2%>	
(ユーロ…イタリア)				千ユーロ		
DIASORIN SPA		31	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	31	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…ベルギー)						
UCB SA		54	51	1,129	209,498	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	54	51	1,129	209,498	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>	
ユーロ計	株数・金額	85	51	1,129	209,498	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.6%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
ASTRAZENECA PLC		238	213	2,610	564,858	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GSK PLC		708	951	1,806	390,868	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	947	1,164	4,417	955,726	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<7.4%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		39	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVARTIS AG-REG		91	88	1,128	223,083	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TECAN GROUP AG-REG		6	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GALDERMA GROUP AG		72	55	940	185,861	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG		—	20	756	149,497	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	209	164	2,825	558,442	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<4.3%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B		184	106	3,257	80,825	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	184	106	3,257	80,825	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.6%>	
(香港)				千香港ドル		
JIANGSU HENGRUI PHARMACEUT-H		80	303	1,415	28,757	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	80	303	1,415	28,757	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.2%>	
合計	株数・金額	5,204	5,748	—	12,153,161	
	銘柄数<比率>	58	57	—	<94.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

（2026年８月27日現在）

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　　率
	千円	%
株式	12,696,739	97.8
コール・ローン等、その他	283,465	2.2
投資信託財産総額	12,980,204	100.0

（注）期末における外貨建純資産（12,366,514千円）の投資信託財産総額（12,980,204千円）に対する比率は95.3%です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

１アメリカドル＝159.18円	１ユーロ＝185.51円	１イギリスポンド＝216.37円	１スイスフラン＝197.62円
１デンマーククローネ＝24.81円	１香港ドル＝20.31円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年８月27日現在）

項　　目	当 期 末
	円
(A)　資産	13,046,188,113
コール・ローン等	196,963,130
株式(評価額)	12,696,739,038
未収入金	136,896,022
未収配当金	15,589,237
未収利息	686
(B)　負債	173,933,220
未払金	107,906,956
未払解約金	66,026,264
(C)　純資産総額（Ａ－Ｂ）	12,872,254,893
元本	3,124,336,698
次期繰越損益金	9,747,918,195
(D)　受益権総口数	3,124,336,698口
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	41,200円

＜注記事項＞
①期首元本額　3,485,227,209円
　期中追加設定元本額　0円
　期中一部解約元本額　360,890,511円
　また、１口当たり純資産額は、期末4.1200円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
　世界メディカル関連株式オープン　3,124,336,698円

○損益の状況

（2025年８月28日～2026年８月27日）

項　　目	当　　期
	円
(A)　配当等収益	146,771,263
受取配当金	141,110,837
受取利息	5,383,955
その他収益金	276,471
(B)　有価証券売買損益	3,875,778,073
売買益	4,545,863,595
売買損	△　670,085,522
(C)　保管費用等	△　4,924,204
(D)　当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	4,017,625,132
(E)　前期繰越損益金	6,694,912,380
(F)　解約差損益金	△　964,619,317
(G)　計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	9,747,918,195
次期繰越損益金（Ｇ）	9,747,918,195

（注）(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
（注）(F)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

［お知らせ］
　投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。
　一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
（2026年４月１日）